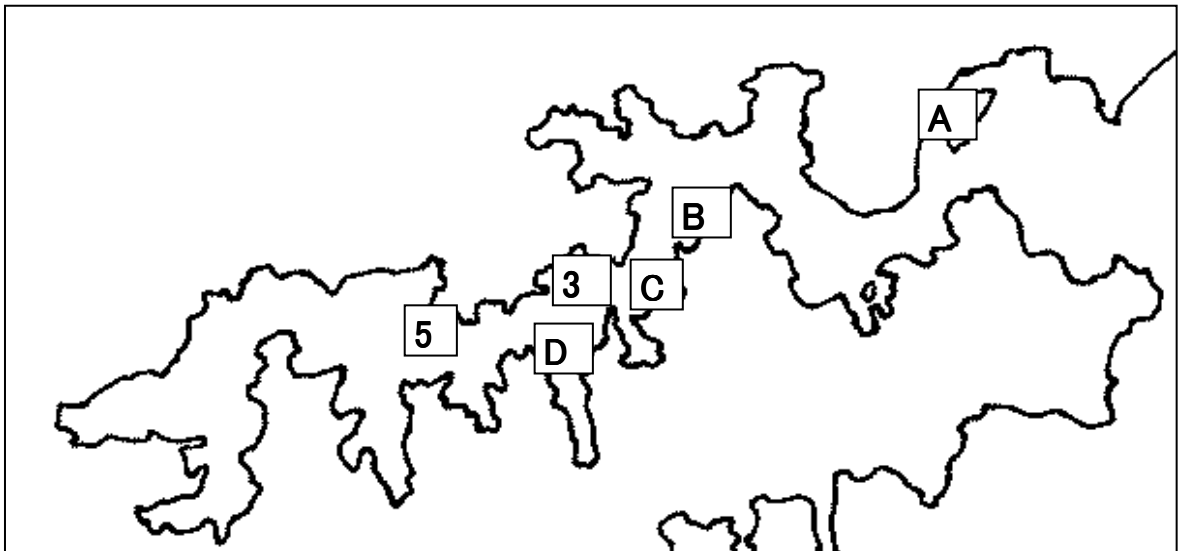


8月8日 浦ノ内湾の環境・プランクトン調査結果

養殖のマダイが死亡したとの情報があり、臨時で調査しました。

ギムノディニウム・インプディカムが湾中央で、最高910 cells/ml
出現しました。本種は、基本的に無害種です。
有害なプランクトンは、今回の調査では出現しませんでした。

湾全体で、水深2～5 mの溶存酸素が著しく低下しています。
図中の「3」における2004年からのデータでは、
水深2 mで溶存酸素が5 mg/lを下回った記録はほとんどありません。
魚類にとって、非常に危険な状態になっています。
充分に注意してください。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	ギムノディニウム・インプディカム
	(m)	(°C)		(mg/l)	(cells/ml)
5 水深(m) 15.8	0	30.0	30.0	7.7	0
	2	30.1	31.6	2.2	910
	5	28.7	32.0	0.9	0
	10	28.9	32.3	2.8	
	B-1	28.5	32.4	2.1	
D 水深(m) 16.1	0	30.3	30.5	7.7	114
	2	29.8	31.4	2.5	76
	5	28.9	32.1	1.2	0
	10	29.2	32.4	3.4	
	B-1	29.0	32.6	3.7	
3 水深(m) 17.4	0	30.4	30.8	6.8	12
	2	30.0	31.5	3.3	91
	5	29.3	32.3	2.4	24
	10	29.3	32.4	3.8	
	B-1	29.2	32.7	4.6	
C 水深(m) 17.4	0	30.6	30.9	7.7	75
	2	29.9	31.6	3.0	63
	5	29.5	32.4	3.5	0
	10	29.4	32.5	4.7	
	B-1	29.2	32.7	5.0	
B 水深(m) 13.9	0	29.8	30.7	6.0	
	2	29.8	31.6	2.6	
	5	29.4	32.1	2.4	
	10	29.3	32.5	4.9	
	B-1	29.3	32.5	4.9	
A 水深(m) 8.9	0	29.1	32.7	6.7	0
	2	29.1	32.7	6.2	0
	5	29.0	32.7	6.1	0
	B-1	28.9	32.7	6.2	